

令和8年7月2日(木)・3日(金)の2日間、広島市立宇品中学校の生徒3名が、職場体験として広島港湾振興事務所に来られました。

職場体験について

日 時：令和8年7月2日(木)～3日(金) 9:00～16:00

体験者：広島市立宇品中学校 3学年 3名

宇品中学校の職場体験は、第3学年の総合学習として地域の職場を訪問し、そこで働く人たちの姿を通じて、仕事についての理解を深めるとともに、将来の生活への視野を拡大することなどを目的に行われており、広島港湾振興事務所へは、3名の生徒が職場体験に来られました。

職場体験中は好天に恵まれ、地域経済や安全を支える広島港の管理運営、防災対応や整備（デジタル技術を活用した工事など）について体験・学習してもらうことができました。

なお、職場体験の実施にあたり施設見学や工事現場で協力いただいた（株）ひろしま港湾管理センター、シンクコンストラクション(株)、三興建設(株)の方々には大変お世話になりました。

職場体験の様子

座学「港湾の概要」、 「クルーズ船の対応」

港湾の持ついろいろな役割や機能、注目の海外からのクルーズ客船の対応について説明を受け施設を見学しました。



クルーズターミナルの見学

広島港国際CT

運営会社から、コンテナターミナル（CT）の役割や機能について、説明を受けました。



ドローン操作体験

ドローン操作のルールを学び、会議室内でドローンの操作と空撮を体験しました。



ドローンの操作体験

空撮体験

高潮・海岸保全施設

高潮や津波から自分たちの町を守る海岸保全施設の運用説明を受けた後、防潮扉の開閉作業を体験しました。



広島港出島地区工事

見学および測量体験

港湾海岸工事の説明を受けたのち、計測技術として測量を体験し、土木工事でのデジタル技術の活用の説明を受けました。



ICT活用工事の見学

測量体験

職場インタビュー

生徒から事務所長へインタビューを行いました。今回の体験をこれからの学校生活に役立てていただけたらと思います。2日間お疲れ様でした。



宇品中学校の皆様へ

広島港に興味がありましたら、広島港湾振興事務所へお越しください。
出島2丁目の事務所（旧広島国際フェリーポート）でお待ちしております。

広島市立宇品中学校 職場体験の開催について

令和8年7月 広島県広島港湾振興事務所



令和8年7月2日(木)・3日(金)の2日間、広島港の運営状況や整備状況を学びました。広島港クルーズターミナル、国際CFS、デジタル技術を活用した工事現場でレーザー計測を見学しました。

【クルーズ船の対応】クルーズ客船は入港していませんでしたが、広島港クルーズターミナルの施設を見学しました。

広島港クルーズターミナルの見学



広島港クルーズターミナル内部を見学



展望スペースから宇品外貿岸壁を見学



【広島港国際コンテナターミナルの見学】ガントリークレーンによるコンテナ船からの荷下ろし作業を見学しました。

見学スペースからターミナル全体を見学



左側の新設したガントリークレーン4号機(令和8年1月設置)を見ながら施設見学

広島港国際CFSでコンテナ物流を学習



【測量体験】港湾整備工事などで用いる計測技術のうち、「高さ」を測る「水準測量」を体験しました。

「レベル」の据付の位置を確認



三脚の据え付け



「レベル」を水平に据え付けて計測



【デジタル技術の体験・広島港出島地区工事見学】デジタル技術を活用した工事説明とドローン操作を体験。

学校の先生が見守る中でドローンの操作体験



広島港出島地区の工事現場事務所の見学



※工事現場では、雨水管(内径2400mm)の埋設工事を見学しました。

工事で活用する3次元設データ



※大型ドローンによるレーザースキャナーの計測を見学しました。